

令和5年10月5日（木）

市民部生活環境課

電話（内線 2232 ）

担当 三浦

野鳥における高病原性インフルエンザウイルスの発生 について（疑い事例）

美唄市内において、令和5年10月4日（木）にハシブトガラスの死亡野鳥1羽が回収され、同日に簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された旨の報告がありました。本事例について、次のとおり、お知らせします。

1 野鳥回収日及び場所

令和5年10月4日（木） 美唄市内

2 詳細内容

ハシブトガラスの死亡野鳥1羽が回収され、同日に簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された旨の報告が環境省及び北海道よりありました。今後、本事例については、国立環境研究所において遺伝子検査が実施され、高病原性鳥インフルエンザウイルスであるか否かの確認が行われます。この報告を受け、環境省において、回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化しますので、お知らせします。

現時点では、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された段階であり、病原性は未確定です（高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません）。

高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられていますので、日常生活においては、過度に心配する必要はありません。

3 今後の情報発信について

今後の最新情報については、市ホームページで公表するほか、環境省や北海道のホームページでも情報が公表されていますので、随時ご確認ください。

【市ホームページ】 <https://www.city.bibai.hokkaido.jp/soshiki/6/18748.html>

【北海道ホームページ】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html>

【環境省ホームページ】 https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html